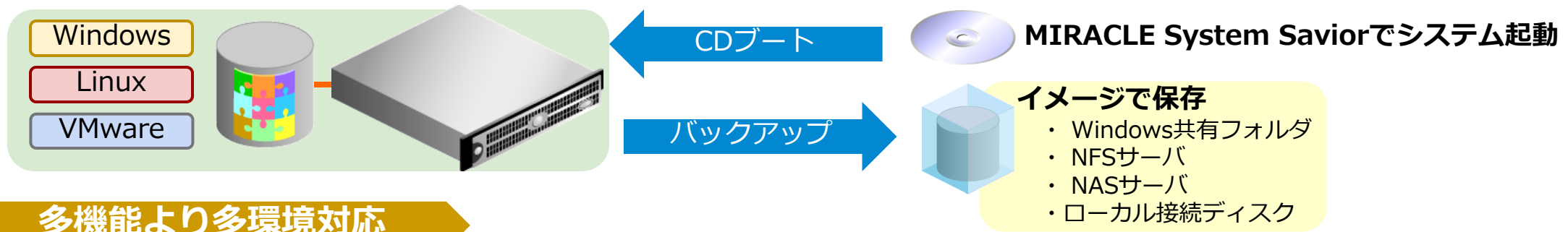


マルチプラットフォーム対応
システムバックアップソフト
MIRACLE System Savior



物理サーバ・仮想マシン・仮想化基盤など どんな環境でも3ステップで丸ごとバックアップ 最強のベアメタルバックアップソリューション



多機能より多環境対応

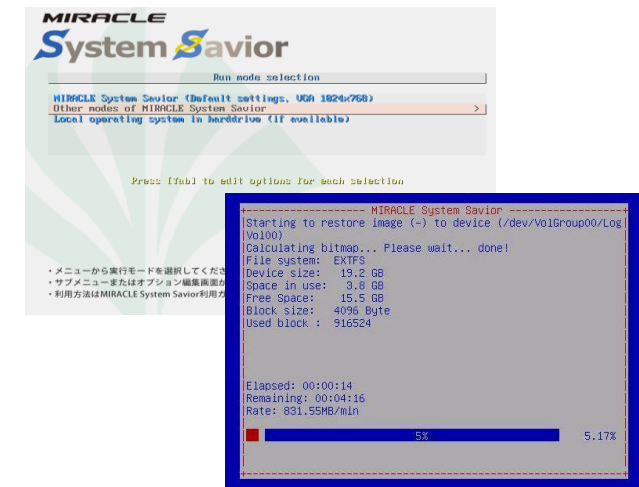
- Windows、Linux、VMwareマルチプラットフォーム対応
- SANブート、I/O仮想化など最新機能に対応
- RHELベースで様々な環境に対応可能、最新サーバ各種を検証済み

環境に影響を及ぼさない

- エージェントソフト不要
- FCケーブルの抜線、システムの設定など不要

シンプルで確実

- シンプルで迷わないUI
- バックアップ対象に依存しないプラットフォーム共通手順
- 整合性重視のオフライン作業
- 24x365のサポート、最大7年の長期サポートで安心



MSSのターゲットとセグメント

ミッション：複雑化する企業システムを確実にバックアップする

◆企業システムのバックアップに特化

対象	- 企業システムのx86サーバのシステムバックアップ - 他のファイルバックアップと組み合わせ利用を想定
用途	- 初期構築時のシステムバックアップ - システムメンテナンス前後のバックアップ
ポリシー	- プリセールスからの技術支援、共同検証の実施 - 複雑な環境、特殊な環境の対応 - 新しいH/W、SWにスピーディに対応する

◆他バックアップソフトとの比較

	MSS	他バックアップソフト
対象データ	システムバックアップに特化	システム+ユーザデータのバックアップ
手法	オフライン バックアップ →リカバリ時のリスク低減 →確実さを重視	オンラインバックアップ →ユーザデータにも対応可能 →日々のバックアップを重視
重視要件	多環境 重視 →どんな環境でも確実に対応できる	多機能重視 →要件にマッチした環境では便利に使える
対応環境	エンタープライズ環境	小規模、単体サーバ

バックアップ分類と一般的なソフトウェア

		バックアップ単位での分類	
		ファイルバックアップ	イメージバックアップ
バックアップ対象での分類	データバックアップ	Dell NetVault Symantec NetBackup OSS Amanda OSS Bacula 頻度：高	Generic dump Acronis B&R Symantec SSR 頻度：高
	システムバックアップ	OSS MondoRescue 頻度：低	Generic dd MIRACLE MSS 頻度：低

SI作業の納品物に

MSSの優位性

エージェントレスでバックアップ、リカバリディスク作成が可能のため、お客様環境に手を加えず、完全な形のバックアップを取得可能。

他社製品での課題

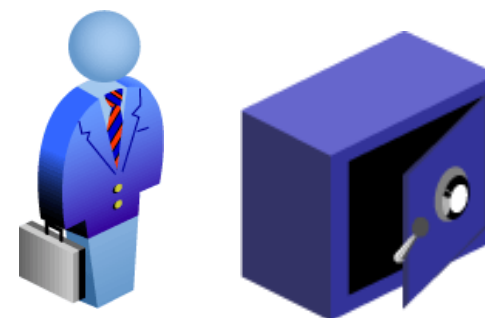
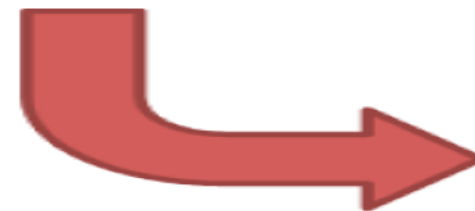
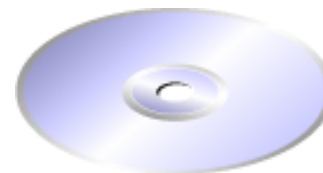
エージェントソフト必須のため、お客様環境に手を加える必要がある。

MSSの場合

エージェントソフトのインストール不要。
確実で完全なバックアップイメージを取得できる。
リカバリディスクの形で納品できる。



リカバリディスクで保存



お客様に納品



バックアップ／リカバリを同じ環境で実施

MSSの優位性

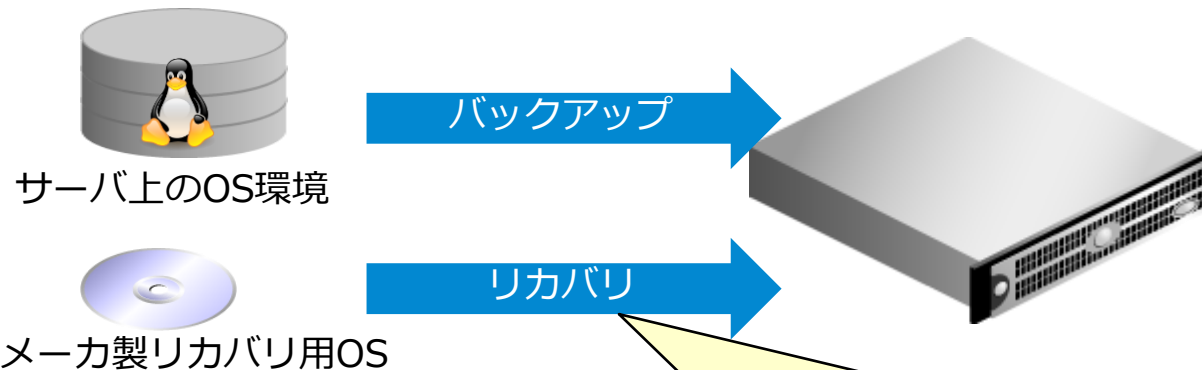
MSSはオフラインでバックアップ／リカバリを行うため、バックアップとリカバリを同じ環境、同じ構成で行うことができるため、確実。

他社製品での課題

バックアップ時はオンラインバックアップとなるため、サーバにインストールされている環境。リカバリ時はCDブートとなるため、メーカーが提供している異なる環境で作業するため、動作が異なる可能性がある。

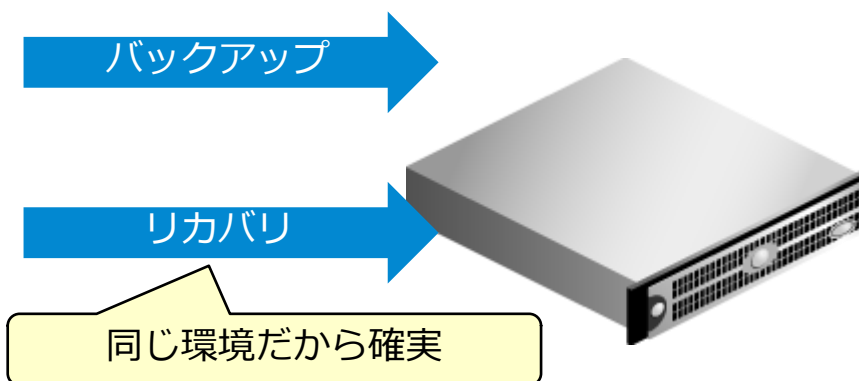
MSSの場合

バックアップ時もMSS環境で実施。
リカバリ時もMSS環境で実施。
バックアップ／リカバリが同じ環境なので、ドライバがなく、リカバリできないということがない。



バックアップ時と異なる環境なので以下のような懸念がある

- リカバリ用OSが起動しない
- リカバリ用OSでデバイスを認識できない
- リカバリ用OSだとデバイスの認識の仕方が異なる



クラスタシステムもバックアップ可能

MSSの優位性

MSSはCLUSTERPRO、LifeKeeper、Microsoft Failover Cluster、Redhat Cluster Suite、Oracle RACなど、各種クラスタソフトもバックアップ可能。

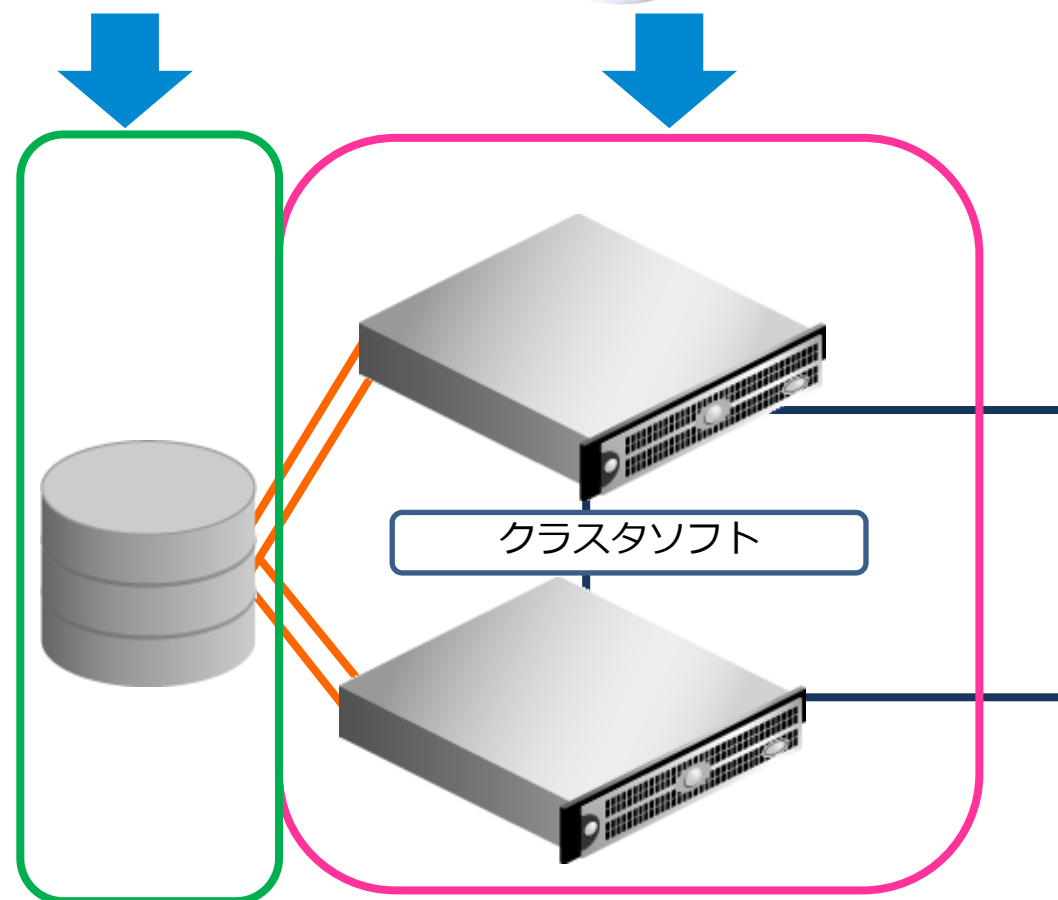
他社製品での課題

ミラーディスク領域や、クォーラムディスクなどに対応できないと思われ、バックアップできない。

MSSの場合

オフラインバックアップのため、環境に依存せずバックアップ可能。
クォーラムディスクも全ブロックバックアップで対応可能。

統合バックアップ製品



マルチプラットフォームのバックアップ

MSSの優位性

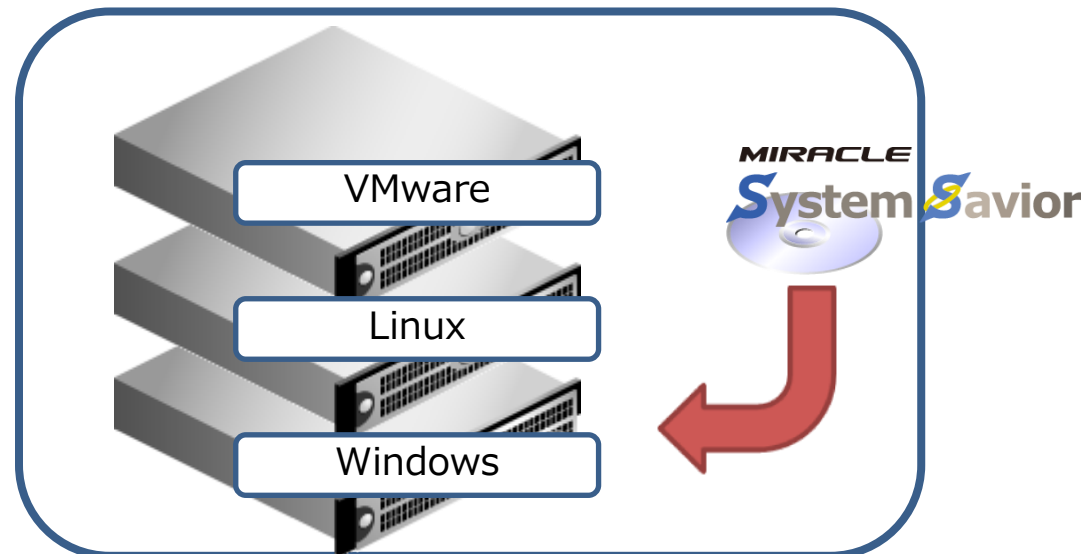
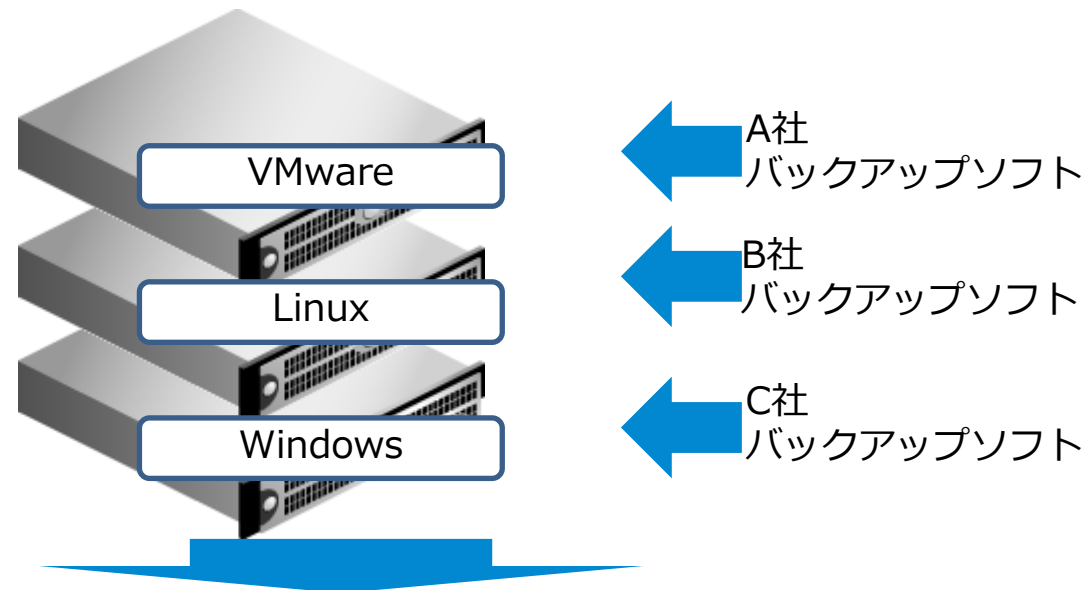
MSSではWindows、Linux、各種仮想化基盤などすべてひとつの製品、同一の手順でバックアップ可能。

他社製品での課題

他社製品はWindows版、Linux版と別れており、インストール手順など操作感も異なる。
また、一部Windowsのみ対応の製品もある。

MSSの場合

オフラインで動作するため、どんな環境でも同じ環境が利用でき、手順の標準化が可能。



経路冗長化に対応

MSSの優位性

MSSなら、NICチーミング、FCマルチパスともにケーブルの抜線、設定変更などせずにバックアップ可能

他社製品での課題

FCマルチパスの場合は、経路を1本にしてからバックアップを行う必要がある。

MSSの場合

バックアップに利用するNICは選択可能。
FCマルチパスの場合、重複するデバイスはメニューに出さない仕組みになっており、ケーブルの抜線をしなくても、迷うことなくバックアップ可能。

A社
バックアップソフト

FCケーブルを
1本抜線

MIRACLE
System Savior

長期間サポート

MSSの優位性

製品リリースから7年のサポートを実施。
一般的なHWと同じ期間、導入時に検証したバージョンで利用することが可能。

他社製品での課題

2バージョンサポートを行っており、
2回バージョンアップが行われると、
古いバージョンはサポートされなくなる。

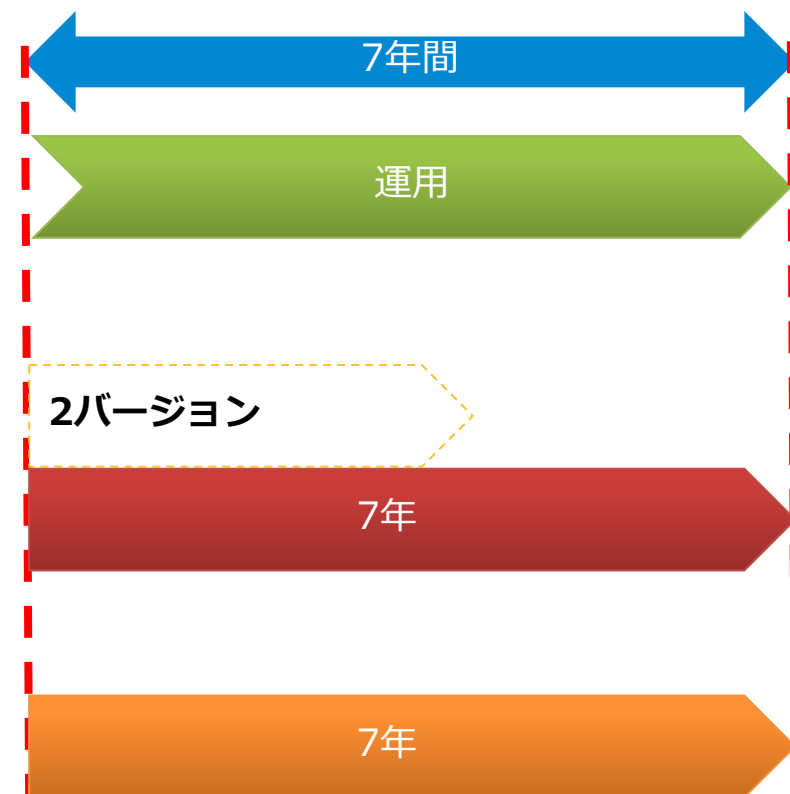
MSSの場合

MSSは標準で1年、3年、5年サポートを用意。
製品リリースから7年のサポートを実施。
24時間365日のサポートも用意。

A社バックアップソフト

MIRACLE
System Savior

HWサポート



デリバリコストを削減

MSSの優位性

インストール不要、設定不要、必要最低限の機能のため、導入／検証の工数が大幅に削減可能。

他社製品での課題

様々な機能があるため、各種機能の検証が必要。また、設定項目も多くデリバリに工数がかかる。

MSSの場合

オフラインバックアップのため、インストール作業、設定項目自体がない。
機能も、バックアップ、リカバリ、リカバリディスク作成、ログ収集のみなので、検証作業もわずか。

サーバ
インストール

エージェント
インストール

設定

機能テスト



A社
バックアップソフト

構築費用
削減!!

機能テスト



リアルなエンタープライズ環境に対応可能



マルチOS対応

エージェントレスで
メンテナンス不要

経路冗長化に対応

長期間サポート

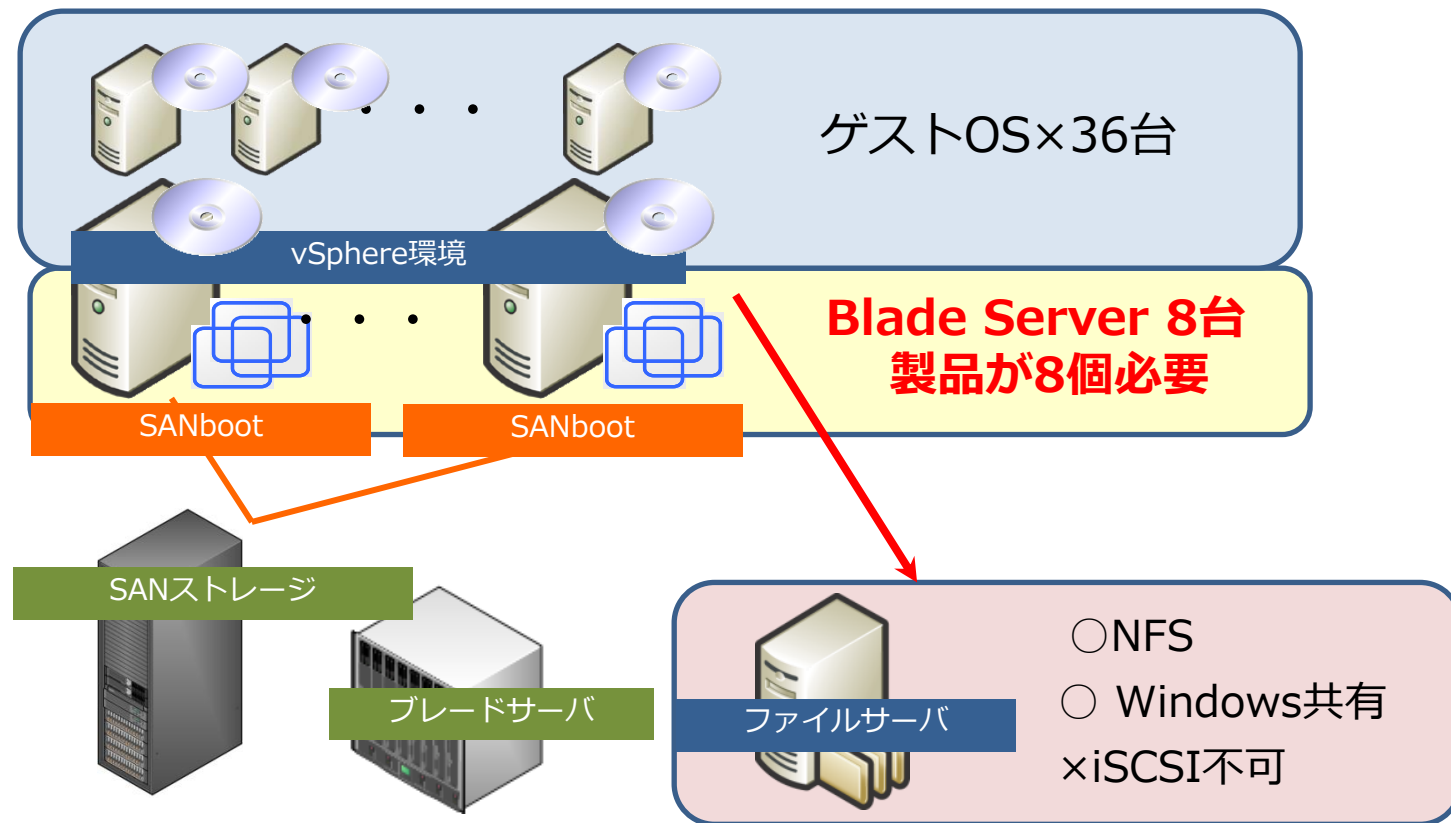
仮想基盤対応

クラスタ対応

項目	最大値
バックアップ可能なパーティション数	MBR : 15個 (拡張パーティション含む) / ディスク UEFI : 128個 / ディスク
バックアップ可能な最大ファイルシステムサイズ	Ext4 : 50TiB (MSS V3、MSS V4) XFS : 500TiB (MSS V3) / 1PiB (MSS V4)
認識可能な最大NICポート数	27ポート以上 (仕様値ではなく、確認値)
認識可能な最大LUN数	676個 (マルチパスデバイスも含む)
認識可能な最大FC-SAN経路数	16経路以上 (仕様値ではなく、確認値)
認識可能なイメージ数	200イメージ

構成例とライセンス体系

- バックアップ対象物理サーバ1台につき1つの購入が必要



製品 = ライセンス + サポート

製品種類	定価
平日標準時間1年保守付き	¥ 98,100
平日標準時間3年保守付き	¥ 142,200
平日標準時間5年保守付き	¥ 184,800
24H365D 1年保守付き	¥ 149,700
24H365D 3年保守付き	¥ 287,100
24H365D 5年保守付き	¥ 414,300

複雑な企業ITシステムをメディア1枚でシンプルにバックアップ

MIRACLE System Saviorの詳細情報

製品ページ

<https://www.cybertrust.co.jp/mss/>

システム要件／対応環境

<https://www.cybertrust.co.jp/mss/environment.html>

注意事項

<https://www.cybertrust.co.jp/mss/support.html>

ドキュメント／試用版ダウンロード

<https://www.cybertrust.co.jp/mss/#trial>

[Publickey]日本ヒューレット・パッカー様との対談記事

http://www.publickey1.jp/blog/14/prsanionmiracle_system_savior.html



System Saviorで検索

System Savior



MIRACLE System Savior for SAP HANA

SAP HANAの運用環境を保全するバックアップツール MIRACLE System Savior for SAP HANA

動作検証済み

SAP HANAアプライアンスのベンダーとの共同検証により、バックアップ/リカバリできることを実証済み。

- HPE Converged System CS900、CS500
- Dell EMC Blueprint for SAP HANA PowerEdge R930

プラットフォームへの完全対応

Red Hat Enterprise linux、SUSE Linux Enterprise Serverの両方に対応。

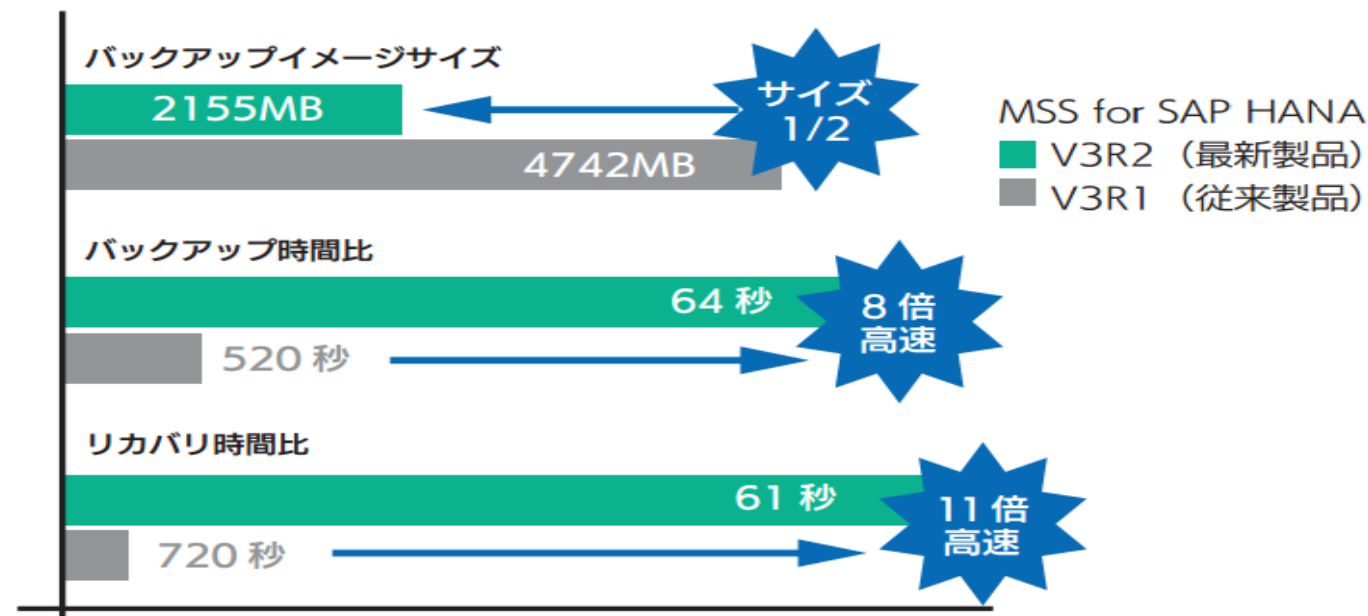
VMware ESXiなどの仮想環境にも対応。

ext3/ext4、XFS、btrfsなどのファイルシステム全てに対応。

シンプルで確実

オンラインバックアップのため、インストール作業、設定項目自体がない。

また、経路冗長化されたNICチーミング、FCマルチパスともにケーブルの抜線、経路の設定変更が不要。



検証環境: HPE ConvergedSystem CS500
バックアップ領域: Btrfs 272GB、うち4.3GB使用

従来のMSSと比較してバックアップ時間は最大で10分の1、バックアップイメージサイズは半分に。



信頼とともに

留意事項

本資料に記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。
その他本資料に記載されているイラスト・ロゴ・写真・動画・ソフトウェア等は、当社または第三者が有する知的財産権やその他の権利により守られております。
お客様は、当社が著作権を有するコンテンツについて、特に定めた場合を除き、複製、改変、頒布などを行うことはできません。
本資料に記載されている情報は予告なしに変更されることがあります。また、時間の経過などにより記載内容が不正確となる場合がありますが、当社は、当該情報を更新する義務を負うものではありません。